



# はるにれ

海老名市立有馬小学校 学校だより

令和3年5月25日号

発行者 遠藤 一義 (校長)

## 「できること≠当たり前のこと」

新年度がスタートして2か月が過ぎようとしています。感染レベルは、まん延防止等重点措置が発出される中「レベル2」の状態ですが、感染予防対策を講じながら教育活動を進めています。



すでにご連絡しました通り、1～4年生の遠足と5年生の野外教育活動の延期を決定しました。しかし、時期や内容につきまして実施可能な形を模索しながら、少しずつ計画を進めております。また、1学期の水泳学習のように、すでに中止を決定した活動もあります。

そのような状況ですが、日々の教育活動におきましては、各学年で植物を育てる学習や、生き物と触れ合う活動、またこの地域にはどんなものがあるのかを調べる校外学習と、できる学習活動を感染予防対策に十分注意しながら遂行しているところです。種が芽を出すのを楽しみにしながら水をあげている姿や、調べたことを教室でまとめている姿を見ると、あらためて「今まで当たり前」だと思っていた日常が「有り難い」と感じるとともに、子どもの学習活動を維持するためにも、社会全体で今できる感染拡大防止に全力で取り組み、子どもたちの学びのためにも1日も早い「レベル1」とその先の「終息」を目指していかなければならないと感じます。



## 「個別教育相談」

5月7日(金)、10日(月)、11日(火)、13日(木)の4日間にわたり、個別教育相談を実施しました。一昨年までは家庭訪問を実施していましたが、昨年は一斉休業中ということで実施ができず、今年度はどうするかと検討した結果、学校での個別教育相談という形をとら

せていただきました。

入学・進級から1ヶ月がたち、子どもたちもいろいろな表情を見せてくれるようになりました。緊張した硬い表情から、徐々に笑顔が増えていき友達との距離を縮めていく様子、また、担任と休み時間に談笑する姿や昼休みにグラウンドで一緒に走っている姿が見られ、ここまで良い時間を過ごしてきたと思われる様子が増えてきました。反面、頑張りすぎてしまったところが疲れとなって蓄積してしまっているのでは？と気になる児童の姿も見られました。



保護者の皆さまから家庭の様子をうかがうことができ、また担任からも学校の様子をお伝えすることができたことで、とても有意義な時間とすることができました。今後も顔の見える連携を教育活動にいかしていきたいと思います。5連休明けの日程にも関わらず、日程調整していただきありがとうございました。



### ★6月の主な行事予定★ (5/25時点)

- 1日(火) 新体力テスト(1.4年)
- 2日(水) 新体力テスト(2.6年)  
クラブ活動②
- 3日(木) 新体力テスト(3.5年)
- 7日(月) 児童朝会(委員会紹介)
- 8日(火) 短縮4時間(清掃なし)
- 14日(月) 集団下校訓練(5校時)
- 22日(火)、23日(水)、25日(金)  
学校公開日(1～3校時)
- 30日(水) クラブ活動③

※通常の学校業務日の電話対応時間は、8時から17時30分までとなっています。長期休業中や全教職員研修のための出張日等は、8時30分からとなったり17時までとなったりする場合がありますのでご理解をいただき、ご協力くださいますようお願いいたします。